

夏海湖の四季

～大洗研究開発センターだより～

第71号
平成26年9月発行

発行所 日本原子力研究開発機構
大洗研究開発センター
☎029-267-4141 (代)



▲構内に咲くやまゆりの花

大洗研究開発センター所長挨拶

比較的過ごしやすかった今年の夏も終わり、9月になったとたんにはすっかりと秋めいてきました。全国的には西日本で豪雨による大きな災害はありましたが、今年も原発の再稼働無しに電力危機が心配された夏場を乗り切ることができました。大洗町の恒例のイベントである花火大会や八朔祭も無事に終わり、例年通り大洗研究開発センターには国内外から多くの技術者・研究者がやってきました。

原子力機構は、9月末で1年間の集中改革期間を終えます。この間に組織や体制面での大きな改正を行いました。また、安全や施設・核燃料等の防護への取組に関しても施設現場において様々な改善に着手しましたが、これらの改善活動は一過性ではなく真摯な姿勢で継続的に取り組むことが重要と認識しています。

残念なことに、夏の時期、当センターではいくつかのトラブルを起こしてしまいました。大きな事故やセンター外への影響はありませんでしたが、原子炉等規制法や安全協定により報告が必要なものも1件ありましたし、そのほかにも火災や発煙事象が続いて地域の皆様には大変ご心配をおかけしました。9月19日には緊急安全集会を開いて、作業前の安全確認の徹底と「報・連・相」の重要性を確認しました。

業務に関しては、当センターの試験研究炉JMTRとHTTRは新規制基準への適合性評価を受けるための国への申請手続の準備を進めていますし、高速実験炉「常陽」についても燃料交換機能の復旧作業を行っています。

今後も、全ての従業員が強い決意で「安全最優先」を実践する覚悟ですので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



海外若手研究者・技術者のためのJMTRオンサイト研修を行いました。

照射試験炉センターでは、原子力人材確保の拡大とその育成に貢献するとともに、将来の照射利用を促進するため、海外から若手研究者・技術者を招へいし、JMTRの中性子照射実験をテーマにした体験型実習研修を平成24年度から行っています。

本年度は、マレーシア、タイ、ベトナム、ポーランド、インドネシア、カザフスタン等から若手研究者・技術者19名を招へいし、7月22日から8月8日にかけて第3回研修を実施しました。

研修では、原子力の基礎理論、JMTRにおける照射利用や安全管理等を学ぶとともに、JMTRの照射利用のための核・熱設計の実習や材料試験炉シミュレータを用いた原子炉や照射設備の模擬運転等を体験しました。

また、大洗町への表敬訪問や研修生に日本文化等を紹介する機会を設けました。



▲研修生の皆さん

平成26年度大洗拠点新入職員自衛消防研修を行いました。

大洗研究開発センターでは、例年、大洗拠点配属の新入職員を対象に自衛消防隊研修を行っています。本年度は、12名の新入職員が、6月10日から8月19日にかけて自衛消防隊研修に参加しました。

研修では、自衛消防隊員の指導の下、屋外消火栓操法訓練を中心にAED取扱訓練や放水体験が実施されました。屋外消火栓操法訓練は、4人で一班を編成し、ホースの延長、消火栓の開栓、消火、ホースの整頓までを決められた役割に応じて行います。訓練を重ねるにつれ新入職員の声は大きく、また動きも快活になりました。

8月19日の除隊式では、約3か月間にわたり訓練を積んだ屋外消火栓操法を、所幹部、所属長に披露しました。

また、茶谷副所長から、「大洗センターの自衛消防隊の活動は機構内外から高い評価を受けており、訓練を通じて学んだチームワークの大切さや高い防災意識及び安全意識が、今後の業務に活かされることを期待しています。」との訓話がありました。



▲最後の訓練を終えた新入職員と自衛消防隊と所幹部

原子炉施設の状況（平成26年6月～8月）

材料試験炉(JMTR)



第35回施設定期検査中（H18.9.1～）

(1) JMTRの運転管理等

- 平成24年に発生した2件の法令報告及びCトレンチ内第2排水系配管の保全（一部更新）について、Cトレンチ内廃液、廃樹脂移送配管の一部更新に関し原子力規制庁から使用前検査合格証(8/14)及び使用施設検査合格証(8/22)を受領しました。
- PC（プール/カナル）循環系統等の保守運転（年間）、照射設備施設定期自主検査（5/12～）及びホットラボ施設定期自主検査（8/6～）を実施中です。



高速実験炉「常陽」

第15回施設定期検査中（H19.5.15～）

(1) 施設の維持・管理

- 主冷却建家及び使用済燃料貯蔵施設空調設備点検、第2使用済燃料貯蔵施設空調設備シーケンサ更新、アルゴン廃ガス処理系設備ポストフィルタユニットの交換及び性能試験、ボイラ設備等の点検、放射線管理棟空調機の更新、自動火災報知設備定期点検、非常用ディーゼル発電機の年次点検等を実施しました。

(2) 燃料交換機能の復旧に向けた作業の進捗

- 本年5月22日から作業を開始した復旧作業は、炉心上部機構（UCS）引抜・収納・保管、MARICO-2試料部回収、新UCS装荷の手順で実施しており、現在、MARICO-2試料部の回収に向けた準備作業を進めています。また、新UCSへの制御棒駆動機構上部案内管（UGT）の装荷作業を実施しました。



高温工学試験研究炉

HTTR High Temperature engineering Test Reactor

第5回施設定期検査中（H23.2.1～）

(1) 施設定期検査作業状況

- 放射能計装設備、炉容器冷却設備計装、換気空調設備、非常用放送設備、電気設備等の点検を実施しました。また、クレーン設備の性能検査を受検しました。

(2) その他

- 研究炉に関する新規制基準への適合性確認として、基準地震動を策定するとともに、安全評価を進め、設置変更許可申請書の作成を進めています。
下村文部科学大臣（7/7）、富岡文部科学大臣政務官（8/6）、吉田衆議院議員（8/1）を含む国会議員の方々が来訪され、HTTRやISプロセスを視察されました。下村大臣視察後の会見では、バックアップするとの激励の言葉をいただきました。
就業体験学習として、大洗町立南中学校2年生1名が見学されました。

大洗八朔祭に参加しました。

8月23日～24日、大洗町で毎年恒例の大洗八朔祭が開催され、大洗研究発センターは、日本核燃料開発(株)、日揮(株)とともに原子力3事業所として、24日の磯節踊りパレードに総勢62名で参加しました。

当日は、かなりの人出と熱気で蒸し暑い中での磯節パレードでしたが、事前に磯節保存会の方に踊りの手ほどきを受けた参加者は、蒸し暑さにも負けず、足並み揃えて華麗に練習の成果を披露しました。

また、パレードの後方では、原子力事業所をPRするうちわやパンフレットを配布したり、お子様にはバルーンアートで動物などを作りプレゼントするなど、地域の皆様と楽しく触れ合いながら祭りを盛り上げることができました。



▲大洗町役場前で集合写真撮影

構内でアゲハ蝶が羽化しました。



センター内には昔から蜜柑の木や柑橘系の木がひっそりと生えています。冬には実がなります。

こちらの写真は、その柑橘系の木にいたアゲハ蝶の幼虫が羽化するまでを撮影したものです。

(撮影日：平成26年8月26日)

- ①幼虫(餌を食べずに動かなくなります。)
- ②さなぎ
- ③殻から脱出した成虫
- ④羽を開閉してとびたつ成虫

大洗わくわく科学館からのお知らせ

特別企画 わくわくハロウィン

10月25日(土) 26日(日)

10/25(土) 10:00～11:30/13:30～15:00
「不思議めがねを作ろう！」
★参加費無料 ★材料が足りない場合は追加料がかかります。

10/26(日) 10:00～11:30
「ハロウィンキーホルダーを作ろう！」
★参加費無料 ★材料が足りない場合は追加料がかかります。

10/26(日) 13:30～15:00
★参加費無料 ★事前予約～10月25日～受付開始
★材料不足の場合は追加料がかかります。

★アニメ上映会 連続上映(11時20分～14時)

★ハロウィンめりえコーナー 連続上映(10時～14時)
★仮装して来館してくれた方 100円おまけ券プレゼント!!
(10月26日限定)

TEL 029-267-8989

特別企画 わくわくハロウィン

10月26日(日) 13:30～15:00

ペーパークラフト教室
～おしゃれリースを作ろう!～

■対象…小学1年生～中学生(小学校2年生以下は保護者同伴)
■参加費…無料(別途入館料がかかります。)
■定員…10名

・館内にある申込書に必要事項を記入して受付までお持ちください。電話でもお申し込みができます。
・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
・当日遅れる場合や、都合が悪くなった場合は、必ず事前にご連絡ください。
・受付時間の10分前までに科学館で受付をお願いします。
・教室の進行上、遅刻されますと参加をお断りさせていただく場合がございます。
・作業風景や作品の写真を館内ホームページに掲載させていただく場合があります。ご了承ください。

TEL 029-267-8989

🍁 わくわくハロウィン 🍁

ハロウィン工作
10月25日(土)
「不思議めがねを作ろう！」
10月26日(日)
「ハロウィンキーホルダーを作ろう！」
わくわくハロウィン教室
10月26日(日)
「ペーパークラフト」
～おしゃれリースを作ろう!～

*参加費は無料ですが、別途入館料がかかります。



〒311-1305 茨城県東茨城郡大洗町港中央12番地
TEL 029-267-8989
<http://www.iaea.go.jp/O9/wakuwaku/>



他にもイベント満載です。詳細はホームページ等で確認してね!